



# ふうの木のある学校からⅡ

高鍋町立高鍋西小学校 学校だより 12月 文責 校長

## 修学旅行

12月4日(木)・5日(金)、6年生の修学旅行に同行しました。

インフルエンザ流行のため、残念ながら全員参加は難しく、旅行途中での発症・お迎え依頼を想定しての出発となりました。

知覧特攻平和会館では、平和に生活できていることが当たり前ではないこと、2度と戦争をしてはならないことを学びました。

昼食会場では、主に家族へのお土産を購入していました。平川動物園では、コアラをはじめ、たくさんの動物を観察しました。レジ前では、ぬいぐるみやマスコットを購入する行列ができました。また、引率の先生達と足湯コーナーで談笑する姿も見られました。

宿泊先は思いのほか立派なホテルでした。エレベーター使用に不慣れな点や、部屋での過ごし方等で指導をする場面もありましたが、ほぼ定時に就寝したようです。

2日目は、維新ふるさと館・班別自主研修で思い思いにメモをとったり、仲間と交流したりしながらの学びを楽しんでいました。昼食後はイルカショーやジンベエザメ等、水族館の魅力を満喫していました。

旅を楽しむためには「ルール・マナー・時間」を守ることが、とても大切です。修学旅行は、それに加えて、集団で過ごすために「わがままをしない」「思いやりをもつ」等の非認知能力を培う経験をする行事でもあります。

解散式でも話をしましたが、「修学旅行楽しかったあ！終わったあ！」で、ピリオドを打つのではなく、「修学旅行で成長した姿を見せる」「修学旅行で学んだことを今後の学習や生活に生かす」6年生であってほしいと願っています。

## 「健幸（けんこう）アンバサダー事業

12月2日(火)、オリンピックやパラリンピックに出場したことのある方々が、4年生の子どもたちを対象に、一緒に体を動かしたり、運動や健康の大切さについて話をしていただいたりしました。

2年生のときに、この事業を経験している子どもたちは、車いすでの鬼ごっこや走る力を高めるトレーニングに意欲的に取り組みました。

また、「体を元気にする」「病気になりにくくする」「頭をよくする」といった運動の意義を学び、保護者や地域の方々に広げていく役割（アンバサダー）について自覚を深めました。

今度は、学んだことを伝える活動が始まります。応援よろしくをお願いします。

## 後先（あとさき）を考える力

- おもちゃの鉄砲で友達の胸元をねらう
- 歩道があるのに、そこを歩かない
- 「くつとばし」を道路に向かってする
- 歩道から車道に向かって小石を投げる
- マッチを持ってきて落ち葉に火をつける等々、11月末から今月にかけて、子どもたちが起こした事案です。

「くつとばし」は通行中の車を止め、「石投げ」は実際に車に当たっています。

「これをしたら、どうなるか」という想像力の不足が引き起こしていると考えられます。

土日を含め、冬休みの過ごし方を指導しています。ご家庭でも再度「こうしたら、どうなるかな」という声掛けをお願いします。

〇〇して→ お米ができる  
→ △△して → お餅ができる

皆さんは、〇〇と△△にどんな言葉が入ると  
思いますか？

12月16日(火)。5年生において、餅つき体  
験学習が行われました。

JA 青年部の方をはじめ、たくさんの保護者の皆  
さんにもご協力いただき、大変ありがとうございました。

餅つきは、新年を迎えるための大切な伝統行事  
のひとつです。

私の故郷では、1週間ぐらい前から準備を始め  
ます。

例えば、

- ①お米を洗ったり蒸したりするための道具を  
きれいして、天日に干す。
- ②餡(あん)を作るために、大量の小豆をコト  
コトと煮る。
- ③黄粉(きなこ)作るのに、すり鉢で大豆を搗  
(す)る。
- ④蒸すためには火力が必要なので、大量の薪を  
用意する。等々

幼い頃は、何かと手伝わされていたことを覚えて  
います。

なぜ、大量の小豆や薪が必要かというと、近所  
の方々や親戚が、大量のもち米を持ち寄って作る  
からです。

当日は、早朝から薪に火を付け、もち米を蒸し、  
機械や杵(きね)・臼(うす)で、作っていきます。

たくさんの人の手作業で、鏡餅や餡(あん)餅、  
黄粉餅、焼き餅、雑煮(ぞうに)餅、かき餅等々、  
たくさんの餅が出来上がります。

使った道具を洗ったり、火の始末をしたりする  
作業までやり遂げて終了です。

最後は、近所の方々や親戚で分け合い、

「来年も餅つきができるように」

と、お互いにあいさつして、各家庭で新年を迎  
える準備をします。

それぞれの活動の中で、対話が生まれたくさん  
の人と交流ができる行事でした。

良い新年をお迎えください

2025年、今年もいろいろありました。

誰にでも1年(365日)が来て、1日(24  
時間)が与えられています。

その期間や時間について、どれだけ有効に活  
用できただろうか?目標は達成できているだろ  
うか?と考えているところです。

学校としては、子どもたちにどれだけ「わか  
る」「できる」を提供できているか?たくさん提  
供できていれば、どういう手立てが有効だった  
か?少なければ、どう改善していけばいいか?  
といったことを振り返り、3学期や新年度に向  
けて作戦を立てる時期でもあります。

ご家庭でも、子どもさんについて、昨年に比べ  
て成長した部分やがんばってほしい部分を具体  
的に考え、対話していただく時間を持ってい  
たくとありがたいです。

本年も本校の教育活動にご理解とご協力をい  
ただき、ありがとうございました。

3学期始業は、1月6日です。

良い新年をお迎えくださいませ。

上杉鷹山(米沢市との交流)

コロナ禍等の理由により、長らく途絶えてい  
た米沢市との交流事業が、本年度から復活しま  
した。

今回は、町の小学校5年生の代表が12月1  
1日(木)から14日(日)まで、米沢市に足を  
運び、たくさんの交流や体験し、来年度には米沢  
市からの子どもたちを受け入れるという仕組み  
になっています。

皆さんは「上杉鷹山」って知ってますよね?

「なせば成る。なさねば成らぬ、何事も。  
成らぬは人のなさぬなりけり」  
という言葉はどうでしょう?

高鍋にゆかりのある人物なんですよ。